

那智勝浦町

温かい支援に感謝

国際ロータリー第2640地区から義援金

国際ロータリー第2640地区(北中登一ガバナ)は12日、那智勝浦町役場を訪問して、昨年の紀伊半島大水害(台風12号)災害復興支援として義援金20万円を届けた。

第2640地区は大阪府と和歌山県の73ロータリークラブで組織。義援金は、堺北西南西ロータリーの猿田慎男さんから那智勝浦ロータリーの庵野了嗣会長に託され、庵野会長から寺本眞一町長に手渡された。

寺本町長はお礼とともに、着実に復興が進んでいると報告。昨年末に被災者へ給付金を配布したことや、来年11月15日までに町営住宅完成を目指していると話した。

猿田さんからは「要望を聞かせていただければ、



那智勝浦ロータリークラブの庵野了嗣会長(右から4人目)から寺本眞一町長に義援金。町長の左が猿田慎男さん=12日、那智勝浦町役場

多少なりとも協力する」と支援の約束があった。第2640地区は、昨年

末も湯たんぽや餅など支援物資を届け、被災者から感謝されている。